2026年12月期　（第127期）

第1四半期決算説明資料

2026年5月12日

新日本電工株式会社

東証プライム市場
証券コード5563

INDEX

1 事業概要

2 2026年12月期　第1四半期連結業績

3 2026年12月期　連結業績見通し

4 APPENDIX

INDEX

1 事業概要

2 2026年12月期　第1四半期連結業績

3 2026年12月期　連結業績見通し

4 APPENDIX

1-1. 事業概要

当社グループは「“素材” と “環境” で人々の暮らしを支え より良い未来に向かって挑戦し続ける会社」を目指しています。

素材

合金鉄事業

拠点：徳島工場・パータマフェロアロイズ社（海外関連会社）

- マンガン系合金鉄の**国内トップサプライヤー**として、国際的競争力に優れ、高品質の合金鉄を安定供給
- 水力発電の電力を活用したグリーン合金鉄製造（海外関連会社）

主な製品	高炭素フェロマンガン、SLPフェロマンガン シリコマンガン、フェロシリコン
主な用途	鉄鋼材料の強度,靭性などの特性付与のための添加剤 鋼製造時の脱硫・脱酸用

高炭素フェロマンガン

機能材料事業

拠点：徳島工場・妙高工場・富山工場（射水地区・高岡地区）

- カーボンニュートラル、デジタル化社会を支える先端部品向けに素材を提供
- **ナンバーワン、オンリーワン商品**など、特徴ある材料をラインアップ

主な製品	酸化ジルコニウム、酸化ほう素 フェロボロン、水素吸蔵合金 リチウムイオン電池正極材、マンガン系無機化学品
主な用途	セラミックコンデンサ、ディスプレイ用ガラス基板 ネオジム磁石、HV用ニッケル水素電池負極材、 EV用リチウムイオン電池正極材、電子部品用添加剤など

酸化ジルコニウム

環境

焼却灰資源化事業

拠点：鹿島工場

- 焼却灰を資源化し、循環型社会に貢献
  - ・焼却灰を回収・処理し、埋立処分場を延命
  - ・焼却灰に含まれる有価金属含有メタルを抽出
  - ・焼却灰を土木建設資材として資源化

主なサービス・製品	焼却灰の回収・処理 有価金属含有メタル エコラロック®（土木建設資材）
主な用途	工業用 貴金属・非鉄製品 路盤材等の建設資材

有価金属含有メタル

アクアソリューション事業

拠点：郡山工場

- 排水浄化及び純水製造の技術・サービス提供によりサーキュラーエコノミー・カーボンニュートラルの実現に貢献

主な製品	排水処理装置 純水製造装置
主な用途	工業排水浄化 水素ステーション用等 純水製造

純水製造装置

電力事業

拠点：日高事業所

- 再生可能エネルギー固定価格買取制度（FIT）を利用した安定的な売電
- 民間最大規模のダムによるグリーン電力供給
- グリーン電力の環境価値利用

幌満川水力発電所

INDEX

1 事業概要

2 2026年12月期　第1四半期連結業績

3 2026年12月期　連結業績見通し

4 APPENDIX

2-1. 2026年　第1四半期連結業績

- 実力ベース経常利益※は、焼却灰資源化事業での灰処理量増加や溶融メタル市況の高位安定により11億円増益の16億円
- 会計ベース経常利益は、電池材料需要の低迷による一部品種の製品受託製造終了等に伴う一過性費用や在庫影響により７億円増益の11億円

	2025年 第１四半期	2026年 第１四半期	前期比
売上高	194	194	0
経常利益	4	11	+7
在庫影響等	△1	△5	▼4
実力ベース経常利益※	5	16	+11
親会社株主に帰属する四半期純利益	0	6	+6

※ 在庫影響や一過性要因を除いた経常利益
会社の実力を正確に把握するための経営指標として2023年より採用
配当性向および役員・従業員への報酬・賞与の算定における共通の指標

© 2026 Nippon Denko Co., Ltd.

2-2. 2026年　第1四半期連結業績（事業別：実力ベース※）

- 合金鉄：合金鉄市況の下落により減収の一方、操業が好調であったことにより増益(昨年は計画定修を実施)
- 機能材料：電子材料関連需要が堅調であり増収増益
- 焼却灰資源化：焼却灰処理量増加、溶融メタル市況の上昇等により増収増益

（単位：億円）

		2025年 第1四半期		2026年 第1四半期		前期比	
		売上高	実力ベース※経常利益	売上高	実力ベース※経常利益	売上高	実力ベース※経常利益
合金鉄		133	△2	123	1	▼10	+3
	国内	133	1	123	5	▼10	+4
	海外	-	△3	-	△4	-	▼1
機能材料		34	5	35	7	+1	+2
焼却灰資源化		18	3	27	9	+9	+6
アクアソリューション		4	0	4	0	0	0
電力		2	△1	1	△1	▼0	0
その他		3	0	3	0	0	0
合計		194	5	194	16	0	+11

※ 在庫影響や一過性要因を除いた経常利益

© 2026 Nippon Denko Co., Ltd.

INDEX

1 事業概要

2 2026年12月期　第1四半期連結業績

3 2026年12月期　連結業績見通し

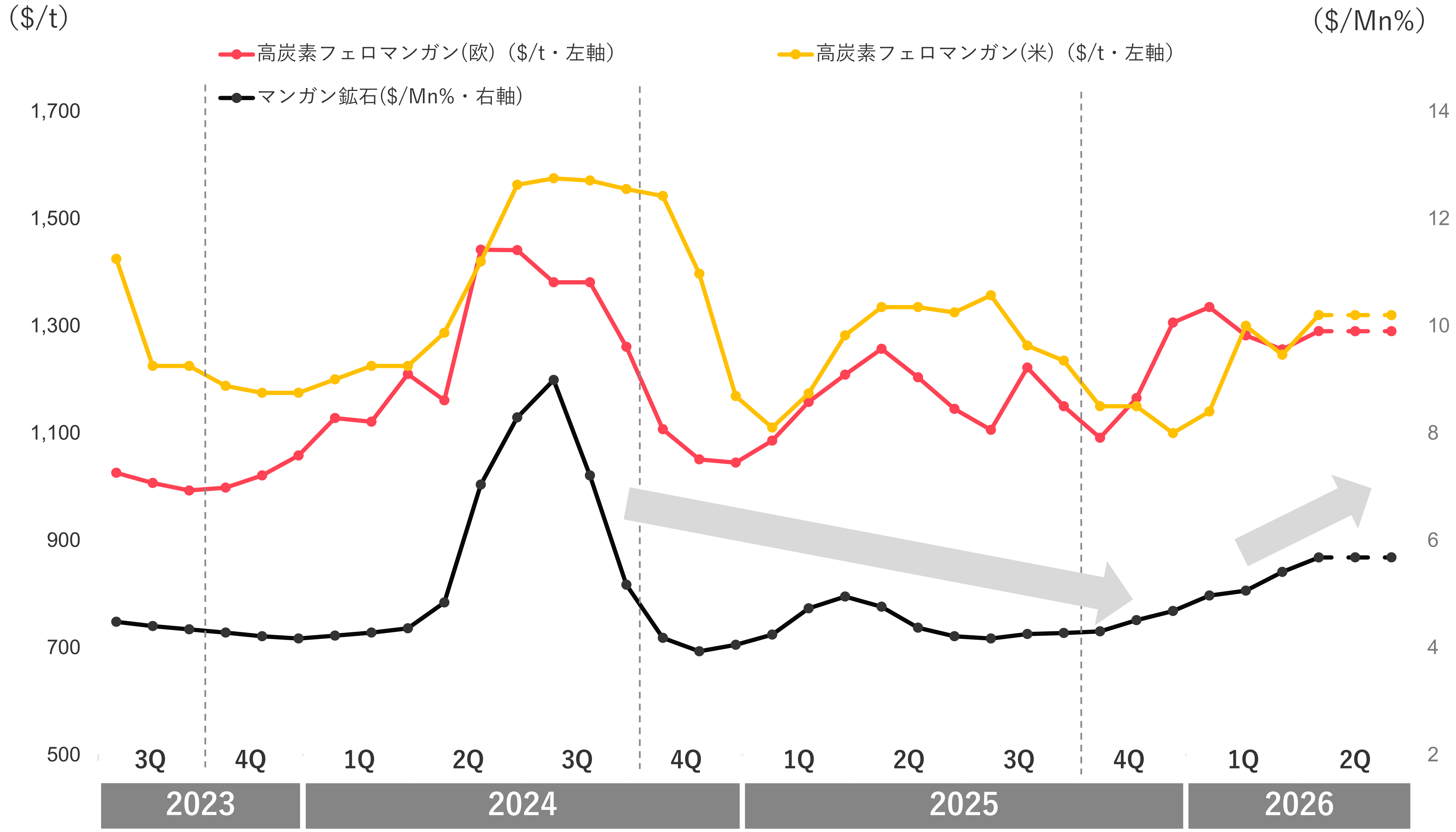
4 APPENDIX

3-1. 合金鉄・マンガン鉱石市況動向

2026年見通し

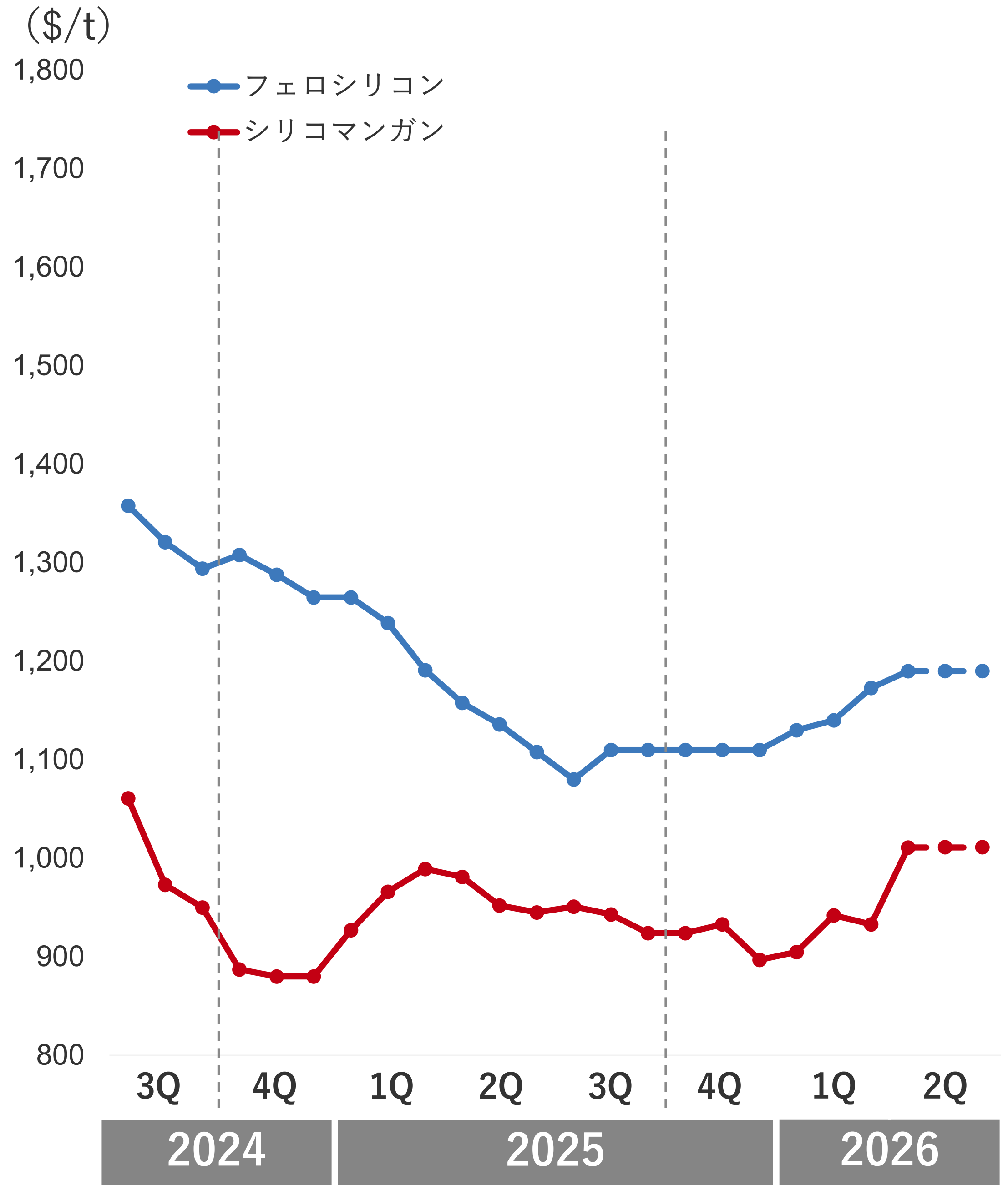
■ マンガン鉱石市況は、2025年間を通じて下落基調であったが足元では上昇基調
(2026年1Qは2025年の市況下落によりマイナスの在庫影響、2026年通期は足元の市況上昇によりプラスの在庫影響に反転)

高炭素フェロマンガン（製品）・マンガン鉱石市況（原料）



※出典：高炭素フェロマンガン（Fastmarkets、METALS WEEK）マンガン鉱石（ Fastmarkets）
※収益に影響する各種市況は、概ね前四半期の市況が反映されています

フェロシリコン・シリコマンガン市況（海外）

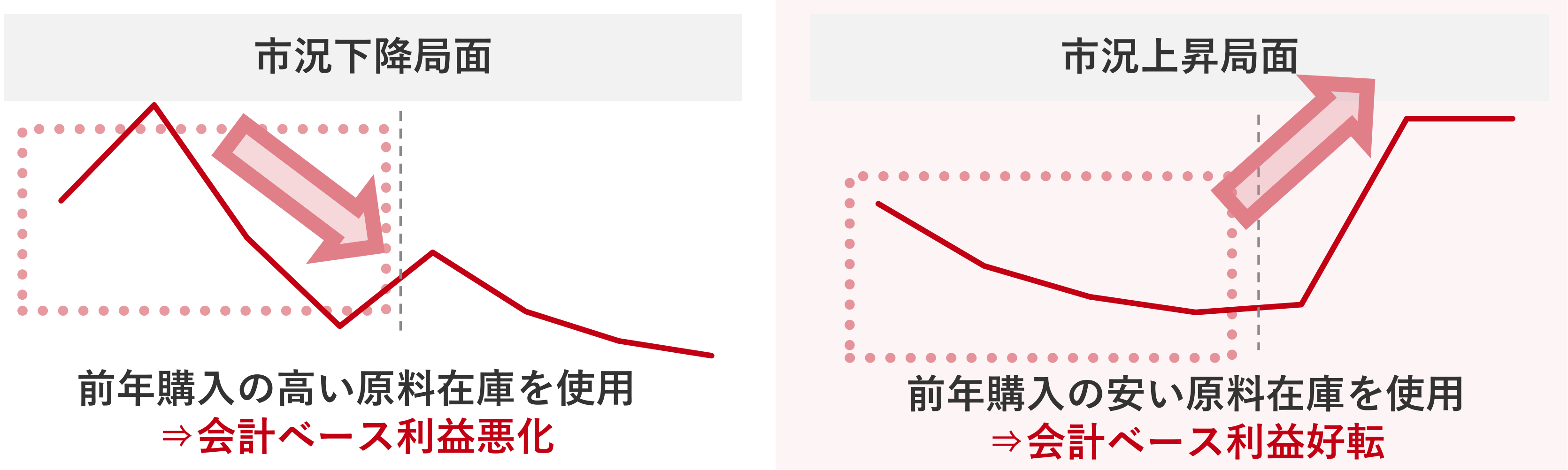


※出典：フェロシリコン（CRU）シリコマンガン（CRU）

3-2. 2026年　連結業績見通し

- 実力ベース経常利益※1
  機能材料事業での電池材料需要低迷を、焼却灰の処理量増加や溶融メタル市況の高位安定によりカバーし**60億円**の見通し
- 会計ベース経常利益
  足元のマンガン鉱石市況の上昇に伴い在庫影響がプラスに反転することにより**70億円**となる見通し

在庫影響の考え方



（単位：億円）

	2025年	2026年	前期比
売上高	773	800	+27
経常利益	27	70	+43
在庫影響等	△26	+10	+36
実力ベース経常利益※1	53	60	+7
親会社株主に帰属する当期純利益	14	-	-
実力ベース純利益※2	37	42	+5
為替（円／USドル）	150	155	-

現時点では、中東情勢による通期業績への影響は軽微となる見通しですが
今後の動向については引き続き注視してまいります。

※1 在庫影響や一過性要因を除いた経常利益
※2 実力ベース経常利益 x 0.7（法人税等）

© 2026 Nippon Denko Co., Ltd.

3-3. 2026年　連結業績見通し（事業別：実力ベース※）

2026年見通し

- 合金鉄(国内)：マンガン鉱石市況上昇によるマージン縮小は見込まれるものの円安効果や収益改善等により前年並み
  合金鉄(海外)：マンガン鉱石市況上昇(Kudumane)や収益改善策の実施等によりマイナス幅縮小
- 機　能　材　料：電池材料需要の低迷により減益（一部の受託製造販売が本年3月で終了）
- 焼却灰資源化：焼却灰処理量増加、溶融メタル市況の高位安定により増益

（単位：億円）

		2025年		2026年見通し		前期比	
		売上高	実力ベース※経常利益	売上高	実力ベース※経常利益	売上高	実力ベース※経常利益
合金鉄		484	2	496	5	+12	+3
	国内	484	12	496	12	+10	0
	海外	-	△10	-	△7	-	+3
機能材料		148	22	133	13	▼15	▼9
焼却灰資源化		89	21	118	35	+29	+14
アクアソリューション		17	1	18	1	+1	0
電力		14	4	13	3	▼1	▼1
その他		21	3	22	3	+1	0
合計		773	53	800	60	+27	+7

※ 在庫影響や一過性要因を除いた経常利益

© 2026 Nippon Denko Co., Ltd.

INDEX

1 事業概要

2 2026年12月期　第1四半期連結業績

3 2026年12月期　連結業績見通し

4 APPENDIX

4-1. 2026年　第1四半期連結業績（事業別）

APPENDIX

（単位：億円）

		2026年第1四半期			在庫影響や一過性要因
		売上高	経常利益	実力ベース※ 経常利益	
合金鉄		123	△2	1	▼3
	国内	123	3	5	▼2
	海外	-	△5	△4	▼1
機能材料		35	6	7	▼1
焼却灰資源化		27	9	9	0
アクアソリューション		4	0	0	0
電力		1	△1	△1	0
その他		3	△0	0	0
合計		194	11	16	▼5

※ 在庫影響や一過性要因を除いた経常利益

© 2026 Nippon Denko Co., Ltd.

4-2. 2026年　連結業績見通し（事業別）

APPENDIX

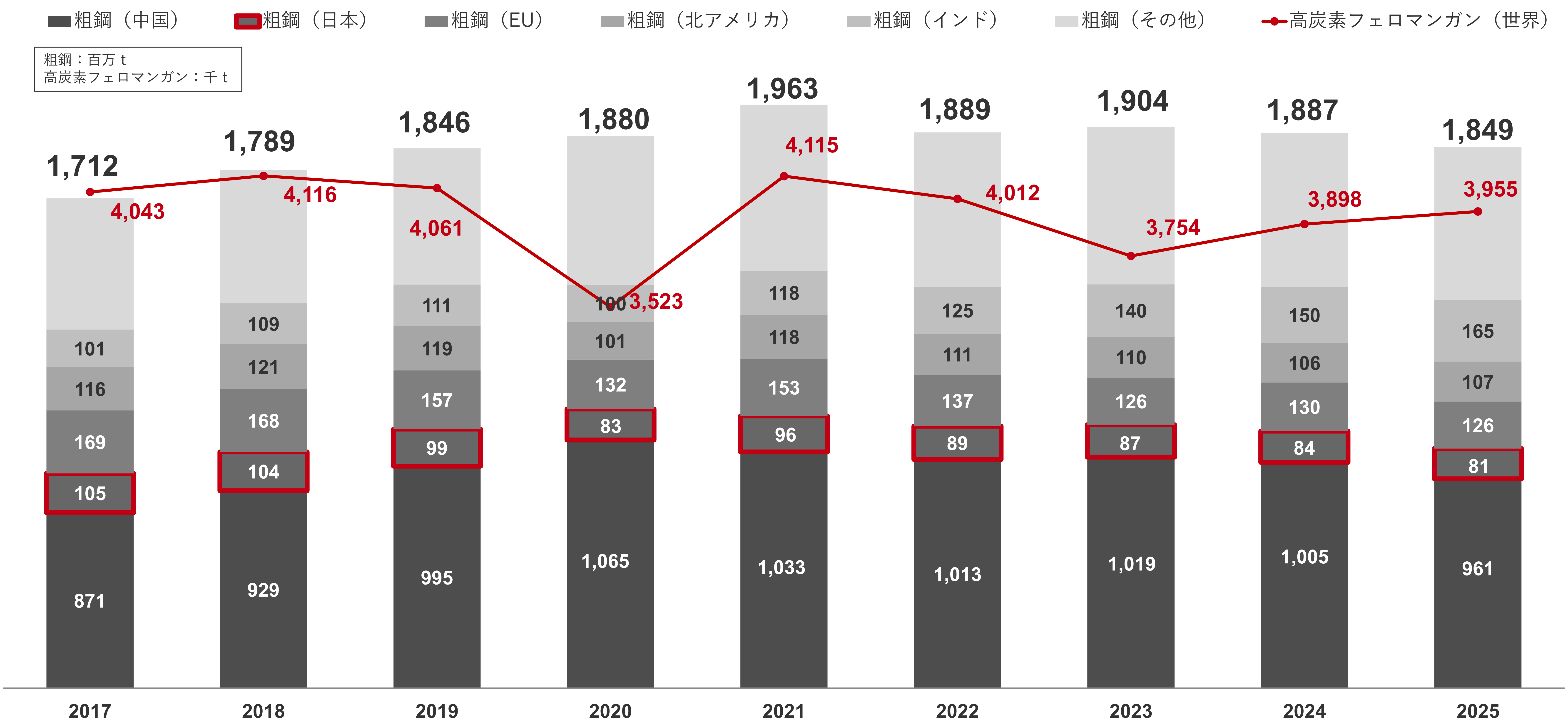
（単位：億円）

		2026年見通し 売上高	2026年見通し 経常利益	2026年見通し 実力ベース※経常利益	在庫影響や一過性要因
合金鉄		496	15	5	+10
	国内	496	21	12	+9
	海外	-	△6	△7	+1
機能材料		133	13	13	0
焼却灰資源化		118	35	35	0
アクアソリューション		18	1	1	0
電力		13	3	3	0
その他		22	3	3	0
合計		800	70	60	+10

※ 在庫影響や一過性要因を除いた経常利益

4-3. 粗鋼・高炭素フェロマンガン生産量

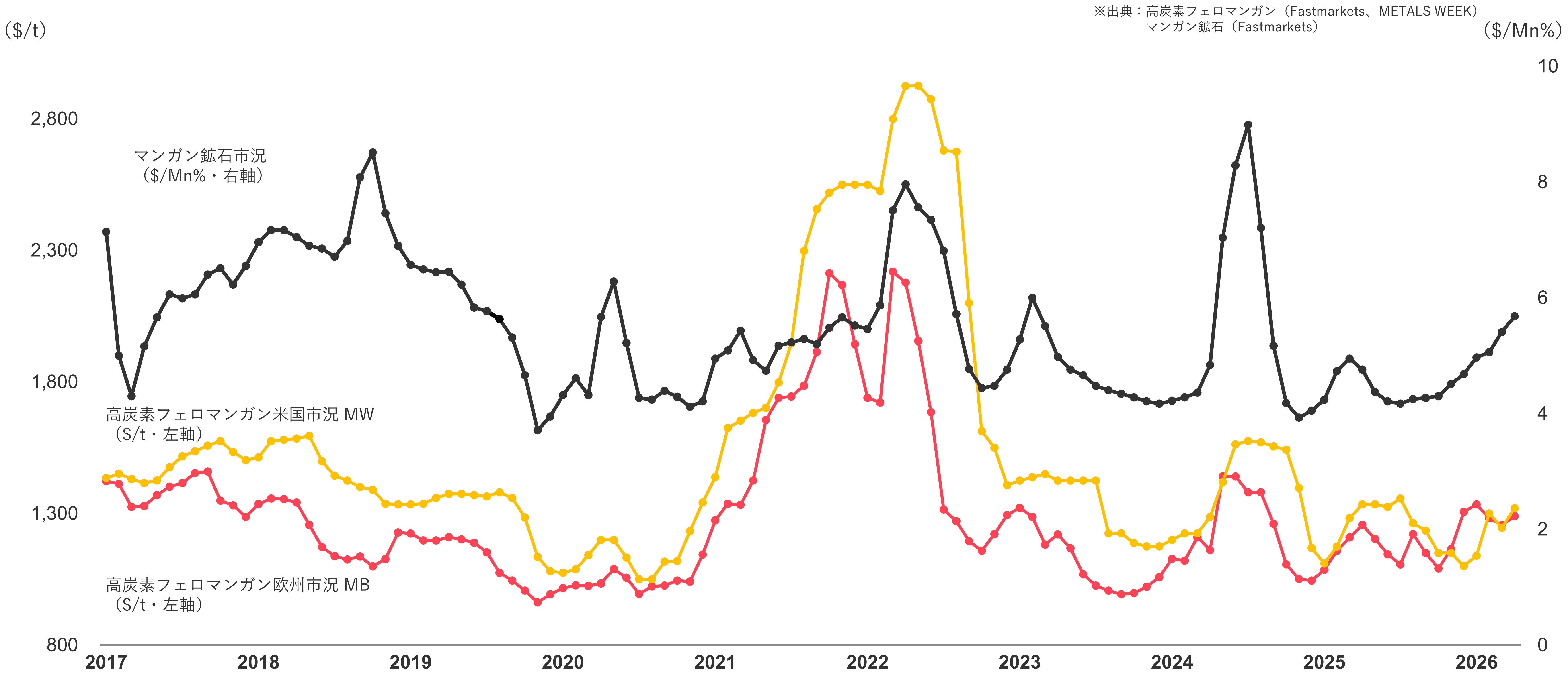
APPENDIX



4-4. 高炭素フェロマンガン・マンガン鉱石市況動向

APPENDIX

市況推移



4-5. 経営指標推移

APPENDIX

（百万円）

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
売上高	73,944	70,477	54,004	65,978	79,341	78,390	78,235	**77,277**
実力ベース経常利益※（億円）	-	-	-	52	56	55	52	**53**
在庫影響等（億円）	-	-	-	+17	+48	△31	△3	**△26**
経常利益	1,947	△ 6,426	3,063	6,870	10,367	2,420	4,859	**2,703**
親会社株主に帰属する当期純利益	2,352	△ 14,240	2,615	7,768	7,949	4,330	3,144	**1,418**
設備投資額	7,356	6,902	3,205	3,716	5,555	3,826	3,851	**4,086**
減価償却費	1,721	2,437	1,824	2,124	2,463	2,945	3,245	**3,665**
研究開発費	452	423	345	353	559	631	588	**683**
総資産（期末）	99,786	85,224	86,171	95,888	104,943	100,750	102,200	**93,414**
自己資本比率（期末）（%）	69.2	63.6	65.4	67.0	65.9	70.9	72.1	**76.0**
ネットDEレシオ	0.06	0.20	0.17	0.12	0.18	0.15	0.15	**0.11**
固定比率（%）	58.1	65.6	67.8	66.0	69.4	68.8	65.5	**69.0**
棚卸資産回転期間（カ月）	5.3	4.8	6.4	5.3	5.4	5.8	6.1	**5.6**
1株当たり配当額（円）	5.00	0	5.00	16.00	17.00	9.00	11.00	**12**
ROE（自己資本利益率）（%）	3.4	△ 23.1	4.7	12.9	11.9	6.2	4.3	**2.0**
実力ベースROE（%）	-	-	-	6.0	5.9	5.5	5.0	**5.1**
期中最高株価（円）	528	249	320	410	459	394	331	**368**
期中最低株価（円）	193	148	108	263	272	259	225	**228**

※ 在庫影響や一過性要因を除いた経常利益

© 2026 Nippon Denko Co., Ltd.

IR情報発信

第三者レポート

https://sharedresearch.jp/ja/companies/5563

Shared Research

シェアードリサーチ社による
当社の調査レポート（無料）

Research Coverage

メール配信サービス

https://www.nippondenko.co.jp/ir/mailnews/

e-mail

当社の適時開示情報を
メールでお届けします

統合報告書（冊子）

https://www.ecohotline.com/products/detail.php?product_id=3975

説明会動画・文字起し

（決算）
https://www.nippondenko.co.jp/ir/library/presentation/

（個人投資家様向け）
https://www.nippondenko.co.jp/ir/individual_investors/

logmi Finance

https://finance.logmi.jp/companies/2565

お問い合わせ先

新日本電工株式会社

お問い合わせ先：新日本電工株式会社　総務部 広報IR課

TEL	03-6860-6800
ホームページ	https://www.nippondenko.co.jp

《免責事項》
本資料は情報提供を目的にしており、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。また、本資料に記載された業績見通し等に関する記述は、現時点で得られた情報に基づき作成されたものであり、その情報の正確性を保証するものではなく、様々な不確定要素を含んでおり、実際の業績は予想と異なる可能性があります。本資料利用の結果生じたいかなる損害につきましても、弊社は一切責任を負うものではありません。